



Japan Association for Diabetes Education and Care

日本糖尿病協会 清野裕理事長

American Diabetes Association 2016 Harold Rifkin Award を受賞

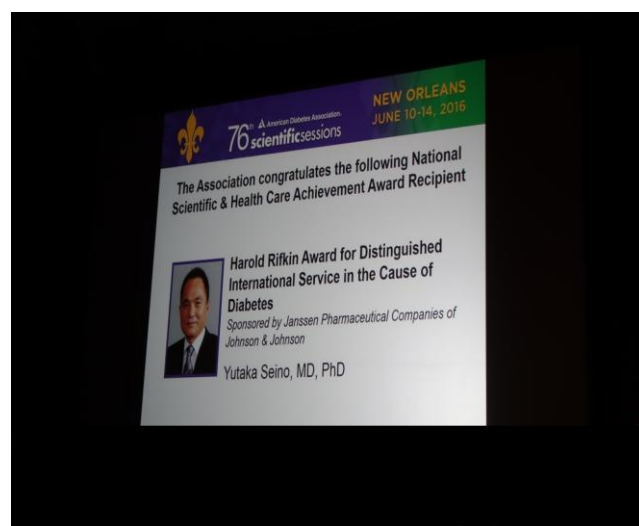
～日本人としてはもちろん、アジア地域から初の受賞～

2016年6月24日

公益社団法人日本糖尿病協会（所在地：東京都千代田区）の理事長 清野裕（せい の ゆたか / 関西電力病院 総長）が、長年に亘るインクレチンに関する研究と国内外の糖尿病領域における活動と功績を評価され、このほど American Diabetes Association (ADA/アメリカ糖尿病学会・協会) の「**2016 Harold Rifkin Award for Distinguished International Service in the Cause of Diabetes**」を受賞しました。

表彰式は、76th ADA Annual Scientific Meeting の期間中の6月13日に、アメリカ・ニューオーリンズコンベンションセンターで開催されました。華やかな雰囲気の中で、受賞者の中で最初に表彰楯を受けた清野氏に、約1,000人の観衆から大きな拍手が贈られました。

受賞インタビューで清野氏は、次のように述べました。「このたび、私の研究テーマであるアジア人の2型糖尿病の特性の解明と、アジア人に適した糖尿病治療の確立を目指して設立した Asian Association for the Study of Diabetes (AASD/アジア糖尿病学会) の活動が、世界の糖尿病関係者から評価されたことは、たいへん誇りに思うと同時に、身が引き締まる思いがいたします。アジア地域は、世界で最大の糖尿病人口を抱えており、その対策はまだ十分ではありません。また、アジア地域の中でも発展途上国に特有の糖尿病合併症による足切断の抑制は、特に取り組むべき課題として挙げられます。さらに AASD では、糖尿病予防の観点から、国ごとの食習慣に合わせた食事療法の確立にも動き始めました。こうした AASD の活動が、アジアの糖尿病の抑制に貢献し、将来、その学術的な成果がアメリカや欧州の糖尿病学会と肩を並べることができるよう、引き続き努力していく所存です。」



PRESS RELEASE

清野氏は、アジア地域の糖尿病患者のために、糖尿病治療の標準化と患者教育の重要性を提唱した先駆者として、糖尿病研究と国際的な糖尿病対策において、多大な貢献を果たしています。永年の研究により、清野氏は、アジア人の 2 型糖尿病はインスリン抵抗性よりもインスリン分泌障害により特徴づけられることを明らかにしてきました。さらに、清野氏は、インスリン分泌障害を是正しうるインクレチンの生理学的研究を発展させ、インクレチンの作用にもとづくインスリン分泌促進薬の開発に大きく貢献しました。

さらに、特筆すべきこととして、清野氏は、アジアの糖尿病学の確立を提唱し、Asian Association for the Study of Diabetes (AASD/アジア糖尿病学会) を設立、初代議長として学会の運営にあっています。アジア糖尿病学会は、現在までに 17 カ国から 20 の糖尿病関連団体が参加する組織に成長しています。

清野氏は、日本のみならずアジア全域の糖尿病患者の生活の質向上を目指して、アジアの国々と糖尿病関連団体の連携に取り組み、国際的な糖尿病対策という無類の挑戦を続けています。

ADA・サイエンス・メディシン部門の会長 Desmond Schats 氏は、清野氏の受賞に際し、次のような祝辞を寄せています。

「清野教授の今回の受賞を心から祝福します。あなたの傑出した研究キャリアは、インクレチン生理学とインクレチンにもとづく薬剤の開発において私たちを前進させてくれました。清野教授の卓越した研究は、世界レベルでアジア人の糖尿病治療に大きなインパクトを与えています。」

【賞の概要】

Harold Rifkin 医師の功績を称えて創設された賞で、国際的な糖尿病対策に傑出した功績を挙げた人、糖尿病患者の生活や糖尿病医療を向上させるために、世界規模で糖尿病の啓発に貢献した人を顕彰する。

■公益社団法人 日本糖尿病協会について

日本糖尿病協会は、糖尿病に関する正しい知識の普及啓発、患者及びその家族への療養指導、国民の糖尿病予防、健康増進への調査研究を行うことを目的に、1961 年（昭和 36 年）に結成されました。現在の会員数は、110,000 人。糖尿病患者とその家族、医師、看護師・栄養士・糖尿病療養指導士などの医療スタッフおよび糖尿病に関心のあ一般市民で構成されています。47 都道府県支部の下に約 1,600 の糖尿病「友の会」を置き、患者間の交流や、地域社会への糖尿病啓発活動を通じて、日本の糖尿病の抑制を目指しています。

(URL : www.nittokyo.or.jp / facebook : www.facebook.com/nittokyo)

◇本件に関するお問い合わせ◇

公益社団法人日本糖尿病協会 担当：堀田

〒102-0083 東京都千代田区麹町 4-2-1

TEL : 03-3514-1721 FAX : 03-3514-1725 E-mail : hotta@nittokyo.or.jp